

こうえん

公園

防災・減災の拠点

海岸の保安林や、まちの公園・街路樹は、みどりと憩いの場としての役割



地割れを起こした公園（千葉市提供）

割だけでなく、防災・減災にも役立っています。

つなみ ちいき

津波から地域を

まも ほあんりん

守った保安林

保安林とは、農地や住宅地を守るため海岸に植

えられた人工の林のことで、津波の勢いを弱めたり、

流されてきたがれきをとりえたりなどの効果を発揮しました。

このように防災・減災に役立った保安林も、津波を受けた九十九里

海岸を中心に、約31ヘクタール

が被害を受けました。

ぼうさいきよてん

防災拠点としての

こうえん

公園

公園は、地域の憩いの場のほか、防災拠点としての役割もあり、たとえ

ば、香取市では、仮設住宅の建設用地としても活用されました。

公園のなかには、震災で大きな被害を受けたものもあり、浦安市の高洲中央公園では、地下の貯水槽が壊れ、千葉市の幕張海浜公園でも、穴が

あいたり、でこぼこになつてしまったり、砂が噴き上げられて歩けなくなったりしました。

地域の造園工事を専門とする建設企業は、災害協定に基づき、こうした

防災・減災の拠点となる保安林や公園の被害をす

ぐに確認し、応急復旧を行いました。

さいがいきょうてい もと

災害協定に基づく活動

のほかに地域貢献

他の建設企業と同じように、造園工事を専門と

うに、造園工事を専門と

うに、造園工事を専門と

うに、造園工事を専門と

うに、造園工事を専門と

うに、造園工事を専門と

うに、造園工事を専門と

うに、造園工事を専門と

うに、造園工事を専門と

うに、造園工事を専門と

する建設企業は、災害
協定に基づく活動のほか
にも、地域貢献活動を行
いました。

たとえば、公園のなか
で仮設トイレの設置、
給水活動場所の整備、
近隣の一般家庭から出た
噴砂の運搬などを行って
いました。

さらに、液状化の被害
がもっとも大きかった浦
安市では、液状化現象で
の噴出土砂を利用し、
海岸線6 にわたってマ
ウンド（土塁）を造り、
植樹する「浦安絆の森」
事業にも協力しました。

「浦安絆の森」は、コ

ンクリートの護岸とは違
う天然の防波堤をつくる
という前例のない試みで、
その植樹イベントでは、
地元市民や小学生も多数
参加し、ともに汗を流し
ました。